



2018年7月23日

各位

会社名 塩野義製薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 手代木 功
 (コード番号 4507 東証第一部)
 問合せ先 広報部長 京川 吉正
 TEL (06) 6209-7885

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2018年5月9日に公表しました2019年3月期の第2四半期累計期間および通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

1.1 2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日~2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	164,000	44,500	54,500	43,100	137 11
今回修正予想 (B)	168,000	48,000	61,000	48,600	154 60
増減額 (B - A)	4,000	3,500	6,500	5,500	—
増減率 (%)	2.4	7.9	11.9	12.8	—

1.2 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	346,500	119,000	140,000	111,000	353 10
今回修正予想 (B)	348,000	120,000	144,000	114,500	364 24
増減額 (B - A)	1,500	1,000	4,000	3,500	—
増減率 (%)	0.4	0.8	2.9	3.2	—

2. 修正の理由

当社では、注力している抗インフルエンザウイルス薬ゾフルーザ®について、第Ⅲ相臨床試験(CAPSTONE-2試験)が順調に進展し、7月17日に本試験の主要目的を達成したことをお伝えしました。これに伴い、下期に予想していた提携先であるRoche社からのマイルストーンおよび研究開発の成果への報酬を第2四半期に前倒しで受領する見込みとなりました。また、米国事業については、7月6日にお知らせしたオピオイド誘発性便秘症治療薬Symproic®に関するPurdue社との業務提携解消に伴い、Purdue社から一時金を受領したことから、第2四半期および通期で売上高と営業利益が従来予想を超過する見込みです。さらに、第1四半期におけるViiV社からの配当金収入が予想よりも上回った結果、第2四半期および通期での経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても当初予想を上回る増益となり、通期で各利益はいずれも過去最高を更新する見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上